

川本選手「リオ五輪」への予感 水泳インカレ

100m背泳V バタフライでは大接戦

川本選手が将来への可能性を示したのが、2日目に終わった100mバタフライだった。予選で59秒39の大会新記録を出し、決勝ではババシフィック大会発表の平井健太選手(明大)、池端宏文選手(法大)と大接戦を演じた。最後の競り合いで惜しくも3位に敗れ、予選の記録も平井選手に更新されてしまった。

しかし、経験の浅いバタフライで、川本選手は「自信になった。いい経験になりました」と手こたえをつかんだ。最終日の100m背泳きからも同得意種目。決勝は好スタートから50mをトップで折り返す。後半に強い多田邦徳選手(早大)の追撃を抑えた。400mリレーでも3位入賞し、出場3種目すべてで表彰台に上り、「来年は背泳きしたい」と誓った。

担当の佐々木祐一郎コーチは「川本のバタフライはまた伸びる。4年生でリオ五輪を目指せば」と期待している。(経済2 安藤稜平、写真も)

出場3種目すべてで表彰台に立ったエースの川本選手



水泳の日本学生選手権(インカレ)、9月5-7日・横浜)で2連覇を狙った男子は、宿敵・中央大の前に、総合得点わずか6点差で涙を飲んだ。そんな中で、エースの川本武史選手(スポーツ科2、豊川)は100m背泳きで、男子唯一の優勝を果たすなどチームを引っ張った。



プロボクサー 田中選手

経済学部1年在学のプロボクサー田中恒成選手(畑太平洋ミックス級チャンピオン)が、東洋オンの座に就いた。東京・後樂園ホールで10月30日に

4戦目で東洋太平洋タイトル奪取

次は世界チャンピオンに挑戦

陸上の日本学生対校選手権大会(インカレ)は9月5-7日に埼玉県熊谷市で行われ、総合得点争いで男子が昨年の6位から4位にランクアップ、女子は筑波大の牙城を今年も破ることはできなかったものの、3年連続2位の座を守った

陸上インカレ 中田選手奮闘



砲丸投げで優勝し、Vサインの中田選手(中央)

その女子をリードしたのが主将の中田恵利子選手(スポーツ科4、生光学園)。砲丸投げと砲丸投げの狙い通り、49kg10を投げて2位に2分の1の差をつける等の優勝した。砲丸投げでも5位に賞状を入賞した。

競技の合間にスタンドのコーチのアドバイス聞きに行ったり、応援の仲間たちと笑顔で言葉を交わしたりと、終始リラックスしているように見えた。しかし、「実はハラハラドキドキだったんです」と打ち明けた。

率先して調子を落とし、本

円盤優勝 砲丸5位

「二刀流」非凡な力

佐藤選手「金」3

アジア大会 アジアパラ大会 市川選手2度の表彰台

韓国・仁川で9-10月に行われたアジア競技大会、アジア競技パラ大会で、本学を練習拠点にするOB、OBらが活躍した。

パラ陸上に出場した佐藤圭太選手(2013年度体育卒、本学職員)は、100m、200m(T44クラス)と、400mリレーで見事金メダルを獲得し、3冠を達成した。100、200でもアジア

ア1位にランクされており、「3種目制覇は目標でした」とホッとした様子。次の目標は「来年の世界選手権(12年度体育卒、ミ

来、調子上がる夏になっても戻らなかった。「どうして飛べない」。経験したことのないスランプだった。

今年主将として臨むインカレ。お盆まで練習に汗を流し、「昨までは自分のことだけ考えてれば良かったけど、今年は意地で頑張りました」と振り返った。書真司監督も「懸命に調整し、主将の重責をまっく果たした」と称えた。

卒業後の進路は徳島県の四国大学職員に決まった。陸上競技も続ける。「競技力の向上を目指して頑張ります。後輩に負けないように」と前を見据えている。(現代社会2 池尾和哉 写真も)



金メダル3個の佐藤選手

今年8月の中京・明治大オープン戦で、同校選手や野球少年たちと写真に収まる熊谷町長



野球の心で町をけん引

長野県高森町長 熊谷 元尋さん

先輩NOW

熊谷さんは中京大時代、硬式野球部に在籍していた。「正選手にはなれなかったが、諦めるつもりは全くなかったですね。技術は二流でしたが、先輩にも『クマ、クマ』かわいがられました。毎日、八事から豊田に通い、打撃練習の手伝いや応援と「自分のやれることを打ち込んだ」。

高森町は、かつて「御大」の愛称で親しまれた明治大硬式野球部の名物監督、故島岡吉郎さんの出身地で、明大が夏季合宿を始めて20年になる。明大が昨春の東京六大学リーグ戦で35回目の優勝をしたことを記念し、愛知大学リーグ戦で優勝35回(当時)を誇る母校に呼びかけ、昨年初めて対戦が実現し、応援を送った。

後輩たちには「人とのつながりを大事にし、どんな立場にあってもチームのために頑張ってほしい」とエールを送った。

〈市田柿〉の産地としても知られる高森町は、JR東海が示したリニア中央新幹線の長野県内の駅予定地から近く、人口増加も続く注目の町だ。熊谷町長の活躍にも応援を送りたい。

緑滴る山々の稜線の向こうに入道雲が湧き上がっていた。日差しは強いが、時折吹き抜ける南信州の風は爽やかさを含んでいた。

今年8月6日。そんな長野県飯田市の県営飯田球場で、中京大と明治大のオープン戦が行われた。

球場にはこの交流試合を取り持った隣町、高森町長の熊谷さんが訪れ、熱い視線を送った。

「野球部では仲間にも恵まれ、清正男監督(故人)のもと、レギュラーとも分け隔てなく指導していただきましたと振り返る。それが「町民のための町政、町と町民がつながる町政」というモットーにもつながっている。

現した。来年の開催(8月8日)も決まり、熊谷町長も「定期戦のような恒例行事になれば」と期待している。

行われたタイトルマッチ12奪取は、日本のジム所属選手として最速だった。5戦目で世界タイトルを、18戦全勝(10KO)。ジムの畑中清詞会長は「5戦目で世界タイトルを奪取となればもちろんの戦績を誇るチャンピオン。次は世界チャンピオンに挑戦させたい」と話した。田中選手は中京高校(岐阜)で10回TKOで下し、王座を、田中選手も「強い選手と対戦した。3年生としての成長を感じた。これで戦績は4戦全勝(2KO)。4戦目」と抱負を語る。畑中会長は「11月にプロデビューして、来年は世界挑戦について」来た。

1979年、法学部卒。57歳。長野県阿智村生まれ。2歳の頃、高森町に移る。小学校時代から野球に親しみ、県立阿智高校で野球部に所属した。「中京高校(当時)など名門チームの人たちは野球に対してどんな考えを持っているのだろうか」との思いから中京大に進学。卒業後は名古屋でサラリーマン生活の後、27歳で実家の建築業に。93年7月から高森町議3期12年。2006年1月に町長に初当選。その後、連続無投票当選。現在3期目。

「教育への熱意」部活と試験両立 現役の教員合格13人

3人の体験談



道脇大斗さん



斉藤希望花さん



野口直弥さん

体育会クラブで活躍しながら公立学校の教員採用試験に現役合格した学生は、今年度13人(11月6日現在)となった。いずれも文武両道を体現した学生だ。スポーツ科学部4年の3人にどんな苦心をしたのか話を聞いた。

愛知県小学校教員に合格した道脇大斗さん(陸上競技部、中京大中京は、3年生の夏から、学内の資格対策講座を受講し、ケルプ勉強会にも積極的に参加した。試験勉強は、走り高跳びの練習をした後には一切せず、授業の空き時間を最大限に活用してコツコツと続けてきた。走り高跳びでは、今年のインカレで8位という結果を残している。「子供たちに早い段階で考える力をつける熱意は強い。」

滋賀県高校教員に合格した斉藤希望花さん(陸上競技部、高島は、部活があるため、資格対策講座には参加しなかった。部活の後、愛知県中学校教員に合格した野口直弥さん(サッカー部、中京大中京は、

を教えるもった。過去の問題もたくさん解いた。教員志望は、教師である父と姉の影響が大きい。一方で、中学から始めた棒高跳びも諦めなくなった。最後のインカレは堂々の2位。生徒には「自分に自信を持ってほしい」と願っている。

「人と接する仕事に就きたい」と、2年生の終わりに教員志望、3年生の10月から勉強を始めた。授業の空き時間や部活の前、教職演習室に通った。まずは1時間机に向かい、徐々に時間を増やした。サッカーは小学1年から、学校でボランティアの経験が続いてきた。大学では社会人リーグのチームでDFだった。「二階目標を目指したい」という気持ちで行きまじ、サッカで学んだことを、供たたちに伝える。道脇さんと野口さんは小たちと接してきた。

現役トップアスリート5人

座談会来春「八事」に掲載



つながる「応援に行こう」

応援プロジェクト企画「つながるChukyo『Campus² Can Pass』」の第2回イベントが10月8日、名古屋キャンパスのガレリアで開かれた。写真、法1 海江田剣太撮影。体育会と文化会が活動の一端を紹介し、名古屋、豊田両キャンパスの交流を深める試み。初回に続き、昼休みに行った。

司会放送部によるオープニングに続き、ダンス部、ラクロス部、少林寺拳法部が実演を披露した。硬式野球部やアメリカンフットボール部は、試合日程を示して応援を呼びかけ、文化会も活動のお知らせをした。吹奏楽団とチアサークルが一体となった応援を実演し、一般学生から拍手を浴びていた。最後に吹奏楽団の演奏に合わせ、学歌を歌い、幕を閉じた。



報道新聞社主催する大学スポーツ新聞コンテストに「中京大学スポーツ」の学生スタッフ2人が初参加した。3位入賞に届かなかったが、貴重な体験をした。



報道新聞社で迫力ある紙面を作り上げた池尾さん(右)と安藤さん

中京大学に在籍するトップアスリート5人が10月23日、豊田キャンパスの役員室に合して「写真」、競技人生や学生生活を語った。ゲストの梅村清英理事長(建学の精神「学術とスポーツの真髄の殿堂たれ」を念頭に「スポーツ」にも熱心で真剣に打ち込んでほしい」と励ました。5人はアルペンスキーの湯浅直樹選手(体育学修士2、北海学園札幌)、フイギユアスケートの浅田真央選手(体育学修士2)が国際教養学部の梅正行教授が同席した。内容は来春発行の「八事」31号で詳しく紹介される。

競技力アップのためスポーツを科学する



質問 スポーツ科学部の授業内容には競技力向上に役立つものも多いと思いますが、何の役に立つのかピンとこないことも多いです。先生のバイオメカニクス、あるいはスポーツ科学を学ぶ意味は何でしょうか。(スポーツ科学部3年 本多美月さん)

先生に聞く



回答者 桜井伸二・スポーツ科学部教授(バイオメカニクス)

スポーツ科学部2年生の必修科目の「バイオメカニクス」を教えています。他の授業と同様に、これまでの研究成果から競技力向上に直接役に立った例を取り上げることがあれば、全く関係なく見えたり、場合によっては「そんなことを知って何の役に立つのだろう」といふかしく思ったりすることもあったでしょう。

例えば、テニスラケットのグリップを強く握っても弱く握っても、極端に言えば全力を入らず手離しであっても、スイングスピードが同じなら打ち出されるボールスピードの違いはないという実験結果を授業で紹介しました。野球のバッティングでも同じです。この事実は実際のスポーツ現場にあまり関係なさそうです。実際にラケットやバットを手から離して打つ人はいないでしょうから。

少し見方を変えてみましょう。「クロストレーニング」という考え方があります。ランニング専門の人が、水泳や自転車、サッカーなど他競技の練習を積極的に取り入れることです。意外にも他競技のトレーニング法やスキルが参考になることがあります。

すぐに役立ちそうな知識や練習だけが重要ではありません。「スポーツ」に関することは全て、一見スポーツに関係のないことまで全て、いつかあなたの競技に関係してくるかもしれません。先々、あなたを強くし、巧みにし、そしてスランプから抜け出す知恵を与えてくれる可能性があります。

モントリオールオリンピックの体操競技でルーマニアのナディア・コマネチ選手は、10点満点を連発し「ミスパーフェクト」と称賛されました。その段違い平行棒の演技を現在の審判員にビデオで採点してもらったところ、今の全日本選手権では最下位に近いレベルとのことでした。あなたの競技力が伸びると同時に、全体の競技レベルも進化し、「役に立つ」知識もどんどん変化していくはずですよ。

最近、多くのトップアスリートが大学院に進学しています。競技レベルの高い人ほど、好奇心が強く、広くアンテナを張って貪欲に幅広い知識を得ています。すぐに役立つことばかりではなく、広くスポーツ科学を学ぶことは、競技力向上に必ず良い影響を与えます。加えて、後に教員や指導者となった場合に、あなたの器を大きく広げてくれるものだと思います。

中京大学のスポーツ情報 大学HPの「スポーツ」(<http://sports.chukyo-u.ac.jp/>)、facebook「スポーツ振興室」(左下QRコード)で紹介しています。

「中京大学スポーツ」に関するご意見は、スポーツ振興室(sports@mng.chukyo-u.ac.jp)へお寄せください。

「次の目標は吉日本」といふ山田選手



得意の速攻工夫で磨き

7ポイントを取ると、初戦(2回戦)の相手は高校時代からのライバル清水彩加選手(鹿谷大)。ふだんの練習では女子の練習の後、男子に相手をお願いしたり、時には高校時代の仲間(いる社会人チーム16銀行(岐阜))に出かけたりして「速攻」という自分のスタイルのレベルアップのためさまざまな工夫をしている。

次は10月、卓球個人の世界大会を決める第81回全日本大学総合選手権大会が愛知県体育館で開かれた。中京大からは選手勝ち抜いた男女各5選手が参加。山田選手は中京大唯一のシード選手として、1対3で敗れた。しかし、奮った第2チームは4ポイント先取された後、速攻で

「得意の速攻工夫で磨き」

7ポイントを取ると、初戦(2回戦)の相手は高校時代からのライバル清水彩加選手(鹿谷大)。ふだんの練習では女子の練習の後、男子に相手をお願いしたり、時には高校時代の仲間(いる社会人チーム16銀行(岐阜))に出かけたりして「速攻」という自分のスタイルのレベルアップのためさまざまな工夫をしている。

次は10月、卓球個人の世界大会を決める第81回全日本大学総合選手権大会が愛知県体育館で開かれた。中京大からは選手勝ち抜いた男女各5選手が参加。山田選手は中京大唯一のシード選手として、1対3で敗れた。しかし、奮った第2チームは4ポイント先取された後、速攻で

スポーツの秋 レベルアップ率先

卓球 山田選手「三番」力強く

攻守の核 「優勝に向けて 反省点数多く」

硬式野球 川本選手



入念に素振りをする川本選手

硬式野球部の攻守の核となる川本選手(フボ)は「一言、一言」に言おう。しかし、今春のツキが少し変わった。も5位を本意(成績)に終わらせた。中京大中京高校時代は「優勝と最下位の両方を体験し、その差の大きさを

「優勝と最下位の両方を体験し、その差の大きさを

「優勝と最下位の両方を体験し、その差の大きさを

「優勝と最下位の両方を体験し、その差の大きさを

「優勝と最下位の両方を体験し、その差の大きさを

「優勝と最下位の両方を体験し、その差の大きさを

大庭選手GP初参戦 「カナダ」無良選手V

「中国」は村上選手銅

フィギュアスケートのグランプリ(GP)シリーズが10月末に開幕した。中京大からは今年、大庭選手(フボ)と村上選手(フボ)が初参戦し、ロシア大会(11月14日)に挑む。

大庭選手は昨年度GPシニア部門で2度の表彰台に上り、2010年には全日本シニアで3位入賞の実績がある。

大庭選手は昨年度GPシニア部門で2度の表彰台に上り、2010年には全日本シニアで3位入賞の実績がある。



中部選手権で優勝した大庭選手

「優勝戦線に残りたかっ後輩たちに熱い思いを託した。悔しいです」。アマリカソフトボール部の若森雅生主将(フボ)は、11月2日の秋季大会で優勝した。若森主将は中学からアマソフトを始め、10年になる。フボとは何か。こう問うと、「以前は学生生活の全

「優勝戦線に残りたかっ後輩たちに熱い思いを託した。悔しいです」。アマリカソフトボール部の若森雅生主将(フボ)は、11月2日の秋季大会で優勝した。若森主将は中学からアマソフトを始め、10年になる。フボとは何か。こう問うと、「以前は学生生活の全

「こんなんじゃあかん」 アメフト若森主将 悔しいリーグ3位



毎日の練習でモチベーションをどう高めるか苦心した。4年生のチームメイトの力を借りて自分の考えを浸透させた。最終戦の試合でも「120%でやるん

毎日の練習でモチベーションをどう高めるか苦心した。4年生のチームメイトの力を借りて自分の考えを浸透させた。最終戦の試合でも「120%でやるん

Chukyo's COACH

バスケットボール部 松藤 貴秋監督

2008年に、指導者不在だった監督に就任した。松藤監督が中京大1年生の時に、創部以来指導してきた小林平八さんが亡くなり、そのあと監督の不在が続いていたのだ。

「高いレベルを目指すには、学生だけの力では限界がある。選手は、はブレに専念してほしい。自分の経験から考えたのが、引き受けた理由でもあった。しかし、いざ就任してみると、様々な課題が山積していた。二からチームの土台を築いていく。新監督の挑戦が始まった。

時間を守る、掃除をする、授業の単位を落とさない、の3点を徹底した。と、アパートの大家さんと交渉するなどの経験も惜しまなかった。

「規律だけでもいい。技術の習得と並行してやる。ただ、腹いっばいの練習はしない。後は個人の自主性に任せる」という方針が徐々に浸透し、並行してチーム成績も向上した。

そして今年、東海学生では、春のトーナメントで9年ぶりの優勝、秋のリーグ戦は24年ぶりの優勝を勝ち取った。6月の西日本インカレは準優勝、決勝では大型選手をのり関西王者、近畿大に對し、防御を固め、互角の戦いを演じた。

「小林先生とようやく並ぶくらいのレベルになってきました」と松藤監督。「ブレる以前に、人としての基礎力が大切」という指導方針の根幹は揺るがない。(心理) 宮原つかさ

松藤 貴秋監督 (まふつじ) 神奈川県からバスケットボールを始め、2001年に中京大に進学。2001年順天堂大学大学院修士課程を修了。2008年順天堂大学大学院助教、10年から講師。